

第59回

全日本 医師剣道大会

静岡大会プログラム

とき 2026年6月12日(金)～14日(日)

ところ 藤枝市民体育館 藤枝市武道館

主催：全日本医師剣道連盟

後援：全日本剣道連盟、静岡県剣道連盟、藤枝剣道連盟、藤枝市

富士山
静岡大会
剣道大会
静岡大会
静岡大会



第五十九回
全日本医師剣道大会

明鏡止水

静岡大会会長
笠松紀雄

【明鏡止水】

今回記念品として差し上げた手拭いの揮毫文字「明鏡止水」についてご説明致します。私は毎回の稽古はじめと終わりに行う「静坐」は好きな言葉です。日常の生活、勤務、対人関係でストレスを抱えた医業従事者として、疲れ果てて道場に入ってから行う静坐が自分の人生にとってこれまでとてつもない支援となっていました。また最近「明鏡止水」が登場し有名になっていますが、この言葉は60年前より我が母校千葉大学剣道部の部歌に登場しており馴染みのある言葉でした。曇りのない鏡と静止した水のように、心に邪念やわだかまりなく、澄み切って落ち着いた境地を指す禅語と言われています。皆様も試合や審査にこの境地のまま臨めることが良い結果をもたらすことをご経験かと思われます。以上の2つの言葉は生涯剣道にとって最後までお付き合いする運命と思われ記念の揮毫とさせて頂きました。

大会委員長 笠松紀雄

目 次

ごあいさつ	4 ～ 8
スケジュール	9
試合規則	10～11
大会運営関係者名簿	12
試合組み合わせ	
模範演武	13
個人戦	14～22
団体戦	23～26
広告	27～32
賛助・広告一覧	33
全日本医師剣道連盟幹事名簿	34
全日本医師剣道大会の歴史	35
次回鹿児島大会のお知らせ	36

懇親会のご案内 6月13日土曜19時～21時半 ホテルオーレ藤枝5Fバンケットホール

Location Map

ホテルオーレ周辺駐車場のご案内

オーレ藤枝・ホテルオーレ
周辺駐車場のご利用案内

第1駐車場	土・日	1時間200円、最大24時間1,200円	11時～19時
第2駐車場	土・日	1時間100円、最大24時間1,000円	11時～19時
第4駐車場	土・日	1時間100円、最大24時間500円	11時～19時



Floor Map

ホテルオーレ1F・2F・3Fフロアマップ

エレベーター トイレ 喫煙所 エスローダー



※ のエレベーターは5Fバンケットホールへは向かいません。 のエレベーターをご利用ください。

Elevation Map

ホテルオーレ・オーレ藤枝館内立面図



第59回全日本医師剣道大会静岡大会
ごあいさつ

野見山 すすむ
全日本医師剣道連盟 会長
教士八段



皆様、こんにちは。札幌大会より早くも1年がたちましたが、お変わりなく医療に、稽古にお励みのことと存じます。

静岡は私にとってとてもご縁のある、大変お世話になったところです。大会が開催される藤枝市のすぐ近く、伊豆半島の付け根にあたる駿東郡清水町にあるNHO静岡医療センターで院長、名誉院長として10年をすごし、国立病院勤務をおえました。この間、本大会でもお世話になる宮原範士、小山範士はじめ多くの地元の先生がたに剣道のご指導をいただき、おかげで八段審査に合格することができました。今回、宮原先生にお稽古いただけることは大変恐れ多いことですが、また大変光栄に存じております。

本大会は、学生時代から剣道を通じ、医療という共通の仕事を通じ、長く心を通じあってきた私達が年に1度、昔に帰って交剣知愛、かつ若さを取り戻す、かけがえのない場です。多くの先輩がつどい、この大会で懇親をさらに深め、また来年の交剣を誓いました。大会の運営や試合のグラドルールは全て大会会長に任されています。最近定着した感のある、個人戦における時間内で勝負が決しない場合、年長者を勝ちとするなどは本大会の趣旨をよくあらわしています。この大会に参加するものは懇親に重きを置くと同時に、先輩への敬、後輩への慈を大事にしてきました。従って、上席は先輩にゆずり、称号・段位にはこだわりません。この精神は国を問わず大事にしていきたいと考えています。

かつては、80代後半から90歳の先輩が参加されることも少なくありませんでした。対戦の最後を飾る立合は両者あわせて180歳越えということもありました。また80歳過ぎでなんともいえない、表現のしようがない剣道をされ、尊敬と親しみをこめて妖怪と呼ばれる先生がたも沢山いらっしゃいました。よくよく考えると自分がすでに80歳をすぎ、その領域にちかづいているのに気がつきました。残念ながら、妖怪と尊称していただけるような剣道はできないどころか、体力の衰えで稽古もままなりません。先輩方が「週3（回の稽古）はやらんと剣道にはならん」といわれていたのを思い出します。また、ある大先輩は「野見山君、剣道家のうちでだれが一番強いかわかるか」と聞かれ、ハタと困り、考え込んでしまいました。その先生はニヤツと笑って「剣道はな、やらん者が一番強い、何でも言える」といわれ、聞いていた私は思わず苦笑いしてしまいました。こういいながら、この大先輩は一番長く稽古会でがんばっていらっしゃいました。多くの先輩方の会を続けようという努力と愛情が今日まで本大会を続けてこられた力だと思います。微力ながら、その意思を継続していきたいと思えます。

笠松会長、北濱先生、静岡県剣道連盟諸先生、大会開催に携われた皆様に感謝し、今日も竹刀を持てることを喜び、ご一緒に静岡藤枝大会を楽しみ、食を楽しみ、旧交をあたため、新しい友と親しみましょう。

第59回全日本医師剣道大会静岡大会

ごあいさつ

大会委員長 笠松 紀雄

医療法人社団一穂会 西山ウエルケア施設長

教士七段



この度、第59回全日本医師剣道大会を静岡県藤枝市で開催できること、大変喜ばしく存じ上げます。全日本医師剣道大会の静岡県開催は昭和56年（1981年）に第16回大会（内田智廉大会会長）が行われて以来45年ぶり2回目となります。全日本医師剣道連盟野見山すすむ現会長が現在の神奈川県に来られる前に勤務されていたのが静岡県東部であり、この時宮原昇治範士、小山正洋範士から熱心なご指導を受け見事8段に合格されました。その関係もあり今回静岡県での開催をご依頼されたと思われます。私が全日本医師剣道大会に初めて参加させていただいたのが第39回（2006年）大阪大会でした。以後、毎年行われる医師剣道連盟の皆様との交流と稽古を通じて、自分の生涯剣道に大きな影響を与えて頂いた全日本医師剣道連盟に恩返しを考えていましたので快諾させて頂きました。

私は昨年70歳を超え、多くの同年代の皆様と同様、内臓疾患や度重なる整形外科的故障と戦いながら生涯剣道を続けていますが、毎回の厳しい稽古後に少しずつ得られる達成感とまだまだ未熟な自分への励みを糧に、幸せな人生であることを最近切に実感しております。

今回大会プログラム内容に関し、稽古を多くしたいという会員の多数の皆様のご希望に従い可能な限り稽古時間の時間を用意し、また今後の各自稽古の教材としてお役に立てる目的でご高名な小山正洋範士に剣道教室の開催をお願い致しました。試合の運営に関しては、各参加者に可能な限り試合回数を用意し、かつ大会運営の限りある運営時間内に収まるようやや変則的な試合のグラドルールを取らせていただきます。これも本大会における懇親という趣旨を考慮してこれまで各大会長の判断のもと独自のルールが行われてきた経緯と今回審判をお願いしている先生方の温かいご理解の上で行われることをご報告申し上げます。

今回開催する藤枝市は静岡県中部、首都圏や関西よりアクセスはやや不便ではありますが、来てさえ頂ければ、会場となる藤枝市武道館や藤枝市民体育館には宿舎や駅から徒歩数分という環境に満足して頂けると思います。静岡県医師剣道家は多くなく、その中、大会の運営成功のために準備委員会一同心合わせて努力していますが、大会の内容に物足りないところや会場設営の面で行き届かない点がありましたらご容赦お願い致します。

第59回全日本医師剣道大会静岡大会

祝 辞

眞砂 威

公益財団法人 全日本剣道連盟

会長 範士八段



第59回全日本医師剣道大会「い〜らずおか」静岡大会が、藤枝市民体育館、藤枝市武道館において開催されるにあたり、お祝いの言葉を申し上げます。

本大会は、昭和34年より日本医学会総会の交歓行事として4年に1度の開催でしたが、昭和43年より毎年開催されることになりました。中止をされた年もありますが、静岡県では45年振りでの開催とのことであり歴史を感じる大会であります。

全日本医師剣道連盟の方々が、剣道を通じて心身を錬磨しつつ、日常の活動に成果を挙げられることは、剣道界にとりましては、その仕事の社会における重要性からも誠に有り難いことと感じます。皆様の日常の活動は、剣道の普及と評価を高めるとともに、社会的に多大な影響を与えております。今後も、文武両道にわたるご精進をお願いいたすものであります。

また、日頃より剣道界の各行事において、専門家として講習会の講師、安全面への啓発活動、ドーピング防止活動をはじめ、大会・審査会などの行事における緊急医療の担当医としてご尽力をいただくとともに、各専門委員会での審議、助言など多方面に亘り、ご指導とご協力を賜り深くお礼申し上げます。

さらには、全日本医師剣道連盟・トレーニングコーチ・栄養管理士の皆様のご尽力により、「剣道医学Q&A」「救急ハンドブック」「剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル」と共に、剣道愛好者の健康と安全性を高め、生涯剣道を目指す方々の副読本として活用されておりますことは、誠に素晴らしいことと存じます。

最後に、医師の剣道愛好者の方々がお互いの交流親睦を深め「医剣不岐」「医剣一如」の理念を貫き、剣道の修錬を続けておられることに敬意を表します。

結びに、本大会開催にご尽力いただいた関係各位に対し、深く謝意を表するとともに、大会の成功と益々のご発展を祈念いたしまして私の挨拶と致します。

第59回全日本医師剣道大会静岡大会

祝 辞

二橋 高弘

一般社団法人 静岡県剣道連盟
会長 教士八段



皆様、ようこそ静岡へ。

第59回全日本医師剣道大会「い〜らずおか」静岡大会が、ここ静岡県で開催されることを心より歓迎いたします。

この歴史ある大会は昭和34年から続き、静岡での開催は実に45年ぶりとのことで、静岡県剣道連盟と致しまして大変光栄に存じます。

さて、医療の現場で日々奮闘されている皆様におかれましては、厳しい日常を送られながらも、剣道を通じて心身を磨き、仲間との絆を深めていらっしゃることに心から敬意を表します。本大会のテーマである「交剣知愛」は、剣道の精神に基づくものであり、そのもとで医療人同士が剣を交え、相手を尊重し、共に成長していくことの重要性を示していると存じます。この大会を通じて、多くの医療従事者が集い、技を競い合うと同時に、互いに切磋琢磨し友情を育む場となり、日本の医療の発展に貢献されていく姿勢を確認できますことを嬉しく思います。私たち静岡県剣道連盟も、皆様をお迎えできますことを誇りに感じ、大会では皆様の熱意溢れる試合と、剣道を愛する医療人としての姿を拝見できますことを心待ちにしています。また、競技だけでなく交流の場としても実り多いものになりますよう精一杯のサポートをさせていただきます。また、静岡の美しい自然と文化、特産品を楽しんでいただけますよう、この機会に静岡の魅力を感じていただき、心温まる交流をお楽しみいただけましたら幸いです。

結びに、本大会を運営してくださいました全日本医師剣道連盟の皆様をはじめ、関係者の皆様に敬意を表するとともに、大会の成功と、参加される剣士の皆様のご健闘を心より祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

第59回全日本医師剣道大会静岡大会

祝 辞

福嶋 克尚
藤枝剣道連盟 会長
教士八段



この度は、第59回全日本医師剣道大会「い～らずおか」静岡大会が、日本全国のみならず海外からも含め120余名の御参加を得て開催されることに、藤枝剣道連盟として、心からお祝いを申し上げ、歓迎いたします。

当剣道連盟では毎週金曜日の午後7：30から稽古会を行っております。12日金曜日には今回参加の医師の皆さんにも参加をいただき、親しく剣を交え、まさしく交剣知愛の機会を頂くことになっています。この機会に、私共の剣の世界がさらに広がり充実したものになり、今後の人生の節目にもなることと存じます。

さて、ここに御参加の医師の皆さんは、過酷なほど多忙な仕事のあいまを見つけて剣道の修行に励んでいらっしゃるかと存じます。剣の道は続けるほどに、道のりは長く彼方に小さく輝いている目標に向かっていくことに充実を感じます。稽古を終え、汗を流した後、過酷な日常を忘れ、新たな生きる力、新たに仕事に取り組む力を感じているのではないのでしょうか。

試合には勝ち負けがあり、これまでの修行の成果を確認することができます。この大会でも、納得の結果に満足する方がいらっしゃる一方で、これまでの稽古を反省せざるを得ない方もいらっしゃることでしょう。いや、勝ち負けを越えてこの大会に出場することに意義を感じ、出場してきた仲間の姿を見ることが自分の明日へのエネルギーになるという皆さんも多いと存じます。

ここにお集まりの皆様方が、この大会で日ごろの成果を十分に発揮されることを期待し、また、この藤枝の地での同好の士との出会いが、皆様の今後の人生をさらに豊かなものになるようお祈りいたします。

スケジュール

第0日目 **12日** (金) 19:00-20:00 有志による稽古会：藤枝市武道館、藤枝剣道連盟と合同で

第1日目 **13日** (土)

8:30	開場 自由稽古 藤枝市 武道館
9:00	受付
10:00	剣道教室 範士小山正洋先生 自由稽古
12:00	昼休憩 自由稽古 藤枝市民体育館
12:40	<u>審判会議</u> 藤枝市武道館会議室
13:00	開会式 、日本剣道形（打太刀 加藤純一郎、仕太刀 森浩輝）
13:30～15:30	個人戦
15:30～16:30	<u>稽古会（県内八段参加）</u>
17:00	<u>幹事会</u> 藤枝市武道館会議室
19:00～21:30	懇親会 （ホテルオーレ藤枝）、表彰式

第2日目 **14日** (日)

8:30	開場 集合写真 藤枝市民体育館
9:00～9:30	八段模範演武
9:30～11:30	<u>審判会議</u> 藤枝市民体育館 団体戦 （出身大学地域別）
11:30～12:15	全員稽古会
12:15～12:30	閉会式 、表彰式、解散

静岡大会における試合方法及び申し合わせ事項

- 1, 本大会は、全日本剣道連盟試合審判規則、細則及び本大会の申し合わせ事項により実施する。
 - 2, 試合時間は2分、3本勝負。トーナメント戦における延長も2分。
 - 3, 個人戦は各ブロック内の対戦とその1位による決勝トーナメントを実施する。
 - ①ブロック戦は昇段審査方式とし、一人2試合を連続して実施する。
 - ②ブロック戦は勝点3、引き分け1点、負け0点とし、点数合計が多いものを1位とする。
 - ③勝ち点総数が同数で1位が複数でた場合、総取得本数が多い方を1位とする。総取得本数も同数の場合、反則が少ない方を1位とする。反則数も同数の場合、年齢が高い方を1位とする。
 - ④決勝トーナメントでは、時間内に勝敗が見つからない場合は1回のみ延長戦を実施する。延長戦で勝敗が見つからない場合は、年齢が高い方を勝者とする。決勝も同様の対応とする。
 - 4, 団体戦は、出身大学を核とした単独、あるいは地域性を考慮した混成チームを編成する。
 - ①先鋒から大将へと年齢順になるよう、チームを準備委員会が編成する。
 - ②団体戦は、最初ブロック戦を実施し、1チーム2試合を連続して実施、その後1位による試合場決勝戦を実施する。
 - ③ブロック戦では、勝数・勝者数（1点）・総取得本数（1本）・反則数（-1本）で決定する。1位が複数出た場合は、年齢合計が多いチームを1位とする。決勝も同様の対応とする。
- *チーム編成は以下の方法で実施した。1、団体戦参加者の出身校、地域（北日本、東日本、中日本、西日本、九州）、出身校都道府県で整列する。2、出身校ができる限りまとまるように4人組を編成。3、4人組内で年齢、段位を小さい数字から順に整列する。4、各チームの年齢合計を算出。5、合計を小さい数字から順に1ブロック4チームで6ブロックを作成、2ブロックずつ、各コートに配置する。
- *年齢合計が同じチームが2組発生したが、所属ブロックの重複を避け、決勝トーナメントでも当たらないよう配置した。
- 4、表彰の対象者は以下のとおりとする。
 - ①個人戦：各リーグ1位は闘魂賞、トーナメント1位は最優秀賞、2位は優秀賞を贈る。
 - ②団体戦：各リーグ1位は闘魂賞、トーナメント勝者には優秀賞を贈る。
 - ③なお、各賞は重複しない。（最優秀賞、優秀賞の対象者には闘魂賞を贈らない。）
 - 5、選手および審判の入退場
 - ①個人戦：選手は昇段審査の方式に従う。2試合を連続して実施する。審判は、1リーグごとに全員が一斉に各所で交代し、全てのリーグ戦が終わるまで、試合を途切れず続ける。
 - ②団体戦：チームの入れ替え時の礼は、退場と入場を同時に整列して実施する。
 - ③入退場に備えて整列を係員に従い実施、待機し、入退場を滞りなく確実に行うこと。

以上

試合運営概要

1日目 個人戦 ブロック戦後にトーナメント決勝を行う。

第1 試合場では以下の試合を記載の順に実施する。

- 1、空の部7ブロック戦
- 2、空の部決勝トーナメント5 試合
- 3、全ての部の決勝戦

第2 試合場では以下の試合を記載の順に実施する。

- 1、火の部8ブロック
- 2、火の部決勝トーナメント一部6 試合（勝者2名は第1 試合場で決勝⑥へ）

第3 試合場では以下の試合を記載の順に実施する。

- 1、水の部8ブロック
- 2、水の部決勝トーナメント一部6 試合（勝者2名は第1 試合場で決勝戦⑦へ）

2日目 団体戦 ブロック戦後に各試合場決勝を行う。

第1 試合場、第2 試合場

各試合場で2 ブロック8 試合を実施、決勝1 試合をその後各試合場で実施。

両日通して、**第4 試合場**（要望により第5 試合場を2日目は追加を検討）では、試合待機中に審査形式の立会を実施、静岡県剣道連盟の指導陣からの指導を受けることができる。

1日目は、この審査稽古を試合前のアップとして、あるいは試合後の待機中にご活用ください。

2日目は、チーム内のアップ、あるいは試合後の稽古までの待機中にご活用ください。

担当の会場係が、マッチングをお手伝いします。待機中の会場係へご相談ください。



個人戦



団体戦



模擬審査

大会運営スタッフ名簿（敬称略）

審判員

審判長 宮原昇治

第一試合場：主任 小山正洋

審判員13日 佐藤昌宏、廣畑和宏、相馬康人、三村秀雄、板野 浩、杉本好基

審判員14日 佐藤昌宏、廣畑和宏、相馬康人、三村秀雄、森本和夫、杉本好基

第二試合場：主任 田中久夫

審判員13日 宮城昇、込山貴徳、熊谷一郎、海野麻由美、成澤浩、津島孝行

審判員14日 宮城昇、込山貴徳、市田 太、鈴木将人、 成澤浩、津島孝行

第三試合場：主任 杉森義昭

審判員13日 佐藤貴明、濱田真一、安斎雄輝、有本 浩、秀徳信彰、水野祐也

審判員14日 横山和秀、大村竜吾、安斎雄輝、金原友昭、秀徳信彰、水野祐也

会場係

本部 植田正幸（藤枝剣道連盟）

第一試合場：主任 藁科元貴13日、松屋和秀14日（青島剣道スポーツ少年団）

会場係13日 矢部伴美、江坂エリ子、丸山莉沙、江幡真由子、新井由佳

会場係14日 宮田美加、新井日出美、田淵菜菜子、江幡真由子、安田恵、工島依子

第二試合場：主任 中村元（浜松医科大学剣道部）

会場係13日 島田竜之介、町井孝輔、宮下大和、堀川周良、森島咲希、神谷愛真

会場係14日 島田竜之介、西坂香希、宮下大和、堀川周良、森島咲希、神谷愛真

第三試合場：主任 工島一晃13日（青島）、長谷川暁也14日（藤枝東高校剣道部）

会場係13日 新井章伍、松屋朱美、工島一晃、工島依子、望月保乃花

会場係14日 小澤慶治朗、大石京太郎、赤堀智哉、芦澤拓海、辻田順博、笠原総志、
柴田尚徳、西村興隆

第四試合場：主任 北濱悠一（青島剣道スポーツ少年団）

会場係13日 間宮蓮晴、末永千梨、近藤千秋、北濱信太郎

会場係14日 松屋朱美、大竹香織、鈴木美和、稲葉千穂、北濱信太郎、
安達彩花、奥木奈津芽、飯野碧衣、奥尾樹輝、望月柳実、佐藤ひまり

役員

来賓：北村正平、堀田公一郎、塚本哲也

（稽古、指導担当兼任）滝川貞司、石川暉、安永宗司、安永勝也、川邊省司、田中康宏

吉村勝、澤入光広、二橋高弘、福嶋克尚

司会：飯塚愛

庶務：水上志文、濱田香苗、長谷川匡哉、張仲麟、張鑑渤

受付：薮崎詠子、田中久美、岩田礼子、神田美穂

写真：Graham Seyer、渡瀬あやか、横井亜衣

救護：北濱義博、北濱諭香

救急対応病院 藤枝市立総合病院救急科

本大会へのみなさまのご貢献に心より感謝申し上げます。

大会準備委員一同

1 立会 範士 小山 正洋 先生

赤 教士 吉留 秀俊 先生

白 教士 藤原 広臨 先生

2 立会 教士 宮坂 昌之 先生

赤 教士 福嶋 克尚 先生

白 教士 三條 貞夫 先生

3 立会 教士 野見山 すすむ 先生

赤 範士 小山 正洋 先生

白 教士 池澤 清豪 先生

4 立会 教士 福嶋 克尚 先生

赤 教士 二橋 高弘 先生

白 教士 宮坂 昌之 先生

5 立会 範士 小山 正洋 先生

赤 範士 宮原 昇治 先生

白 教士 野見山 すすむ 先生

個人戦 空の部（66~86歳） 1日目（6月13日土曜 14：00～） 第1試合場-1

（ブロック戦：2分3本勝負、勝ち3引分1負け0、1位同立は年齢上位勝ち）

ブロック戦の入退場は、昇段審査の方法に従います。遅れずに入場するようにお願いします。

1-1	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B	コ ×	A 萬木信人	1	0	0	4
	C-B	×	B 西本 孝	6	3	0	1
ド	C×D	×	C 中島 進	1	2	0	3
	A×D		D 中山尚夫	2	1	0	2

1-2	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B	× ×	A 清水浩二	1	0	0	4
	C×B		B 大庭正敏	4	2	0	2
× ×	C-D		C 篠原義智	4	2	0	1
	E×D		D 小池 光正	1	0	0	4
	E×A		E 芦田 光	2	0	0	3

1-3	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B	×	A 菅 義行	3	2	0	2
	C×B		B 福重 哲志	4	1	0	1
	C-D	× ×	C 奥島憲彦	1	0	0	4
コ ×	A-D		D 堀江 貴	3	2	0	2

1-4	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
×	A-B		A 大畠敏保	6	2	0	1
× ×	C-B		B 金澤 保	0	0	0	3
	C-A	×	C 諸木浩一	3	2	0	2

1-5	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A×B		A 中村茂樹	2	0	0	3
	C-B	コ	B 天野芳郎	4	1	0	1
	C-D	×	C 笠松紀雄	0	0	0	4
	A×D		D 江端広樹	4	1	0	2

個人戦 空の部 1日目(6月13日土曜14:00～) 第1試合場-2

(ブロック戦:2分3本勝負、勝ち3引分1負け0、1位同立は年齢上位勝ち)

ブロック戦の入退場は、昇段審査の方法に従います。遅れずに入場するようにお願いします。

1-6	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
×	A×B	コ	A 林 明人	4	3	0	2
コ	C-B		B 佐久間洋	1	1	0	3
コ	C-D		C 由井克之	6	2	0	1
× ×	A-D		D 大西司	0	0	0	4

1-7	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
コ	A-B		A 兵藤 透	4	1	0	1
	C-B	コ	B 中井哲慈	3	1	0	2
コ	C-D		C 尾辻瑞人	3	1	0	2
×	E×D	×	D 倉都滋之	1	1	0	5
	E×A		E 高塚洋二	2	1	0	4

祝 第59回全日本医師剣道大会静岡大会

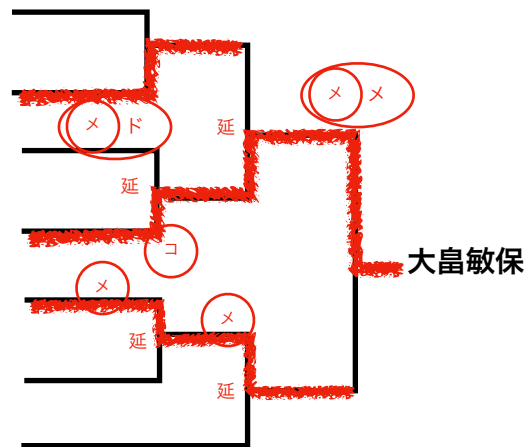
全日本歯科医師剣道連盟

会長

三條 貞夫

個人戦 空の部 1日目 (6月13日土曜 14:00～) 第1 試合場
 (トーナメント戦: 2分3本延長1回まで、年齢上位勝ち)

- 1-7 兵藤
- 1-6 由井
- 1-5 天野
- 1-4 大畠
- 1-3 福重
- 1-2 篠原
- 1-1 西本



個人戦決勝戦 1日目 (6月13日土曜 14:00～) 第1 試合場
 (2分3本勝負延長1回まで、年齢上位勝ち)

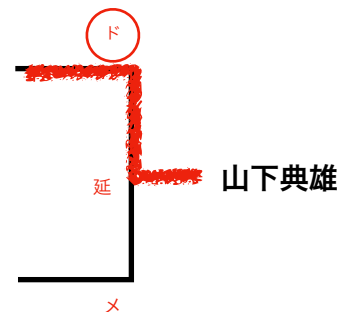
火の部 決勝

第2 試合場-1 勝者

- 2-1 山下典雄

第2 試合場-2 勝者

- 2-2 土居克三



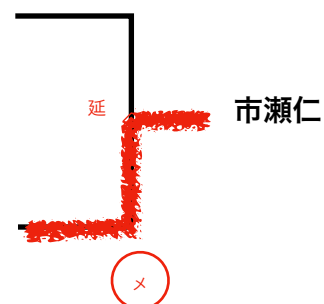
水の部 決勝

第3 試合場-1 勝者

- 3-1 鳴本敬一郎

第3 試合場-2 勝者

- 3-2 市瀬仁



個人戦 火の部（52～66歳） 1日目（6月13日土曜 14：00～） 第2試合場-1

（ブロック戦：2分3本勝負、勝ち3引分1負け0、1位同立は年齢上位勝ち）

ブロック戦の入退場は、昇段審査の方法に従います。遅れずに入場するようお願いします。

2-1	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A×B		A 弥富俊太郎	1	0		
	C×B		B 牟田幹久	2	0		
	C-D	ド コ	C 福田和弘	1	0		
	E-D	コ ×	D 山下典雄	6	4		1

2-2	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A×B		A 新藤 寛	1	0		
コ コ	C-B		B 福島孝幸	1	0		
コ コ	C-A		C 鬼塚正成	6	4		1

2-3	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A×B		A 小川敏也	1			
	C×B		B 柚木靖弘	2			
	C×D		C 秋山知子	2			
	E×D		D 坂田勝巳	2			
ド	E-A		E 奥山健一	4	1		1

2-4	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A×B		A 岩佐潤二	2	0		
ド	C-B		B 清水智治	1	0		
	C×D		C 森 俊樹	4	1		1
	A×D		D 宮崎真和	2	0		

個人戦 火の部 1日目(6月13日土曜14:00～) 第2試合場-2

(ブロック戦:2分3本勝負、勝ち3引分1負け0、1位同立は年齢上位勝ち)

ブロック戦の入退場は、昇段審査の方法に従います。遅れずに入場するようお願いします。

2-5	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B		A 森 浩輝	4	2		1
	C-B		B 成田 雅	1	0		
	C-D		C 坂東道哉	1	0		
	A-D		D 木庭雄至	4	1		

2-6	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B		A 太田 篤	4	1		
	C-B		B 石川 原	1	0		
	C-D		C 川上 格	1	0		
	A-D		D 松井 博	4	2		1

2-7	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
▲	A-B		A 田中紀充	3	1	1	
	C-B		B 加藤純一郎	6	3		1
	C-D		C 松本尚子	1	0		
	A-D		D 中山敦史	1	0		

2-8	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B		A 塚原清彰	0	0		
	C-B		B 稲葉一樹	3	1		
	C-D		C 増田健太郎	3	2		
	A-D		D 土居 克三	6	4		1

個人戦 火の部 1日目(6月13日土曜14:00～) 第2試合場
(トーナメント戦: 2分3本延長1回まで、年齢上位勝ち)
決勝は第1試合場で実施。

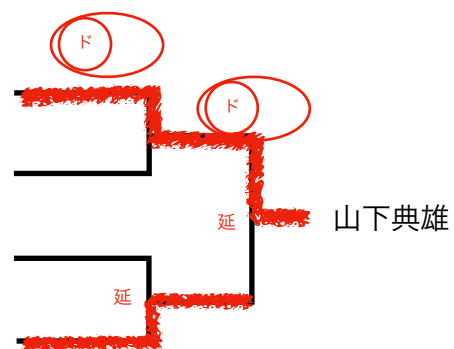
2-1

2-1 山下典雄

2-2 鬼塚正成

2-3 奥山健一

2-4 森俊樹



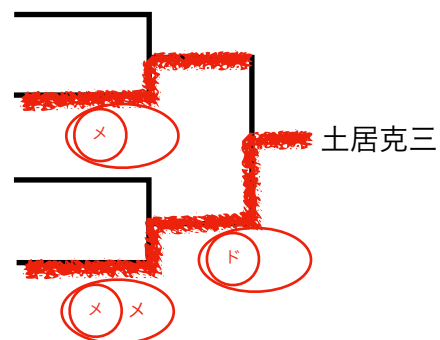
2-2

2-5 森浩輝

2-6 松井博

2-7 加藤純一郎

2-8 土居克三



個人戦 水の部 1日目(6月13日土曜14:00～) 第3試合場-1

(ブロック戦:2分3本勝負、勝ち3引分1負け0、1位同立は年齢上位勝ち)

ブロック戦の入退場は、昇段審査の方法に従います。遅れずに入場するようお願いします。

3-1	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
(×)	A-B		A 相馬朋子	3	1		3
	C-B	(×) (コ)	B 内山伸一	3	2		2
	C-D	(コ) (×)	D 大原泰宏	0	0		4
(×)	A-D		E 井上雅史	6	3		1

3-2	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B	(ド)	A 久保田暢人	3	2		3
(×) (×)	C-B	(×)	B 根来宏光	3	2		4
	C×D		C 荒瀬 透	4	2		1
	A-D	(コ)	D 加藤慎平	4	1		2
	E-A	(×) (ド)	E 旭 典之	0	0		5

3-3	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
(×) (×)	A-B		A 鳴本敬一郎	6	3		1
	C×B		B 北薊 巖	1	0		4
	C-D	(コ)	C 森本祥隆	1	0		3
	E-D	(×)	D 浜田朋弥	6	2		2
	E-A	(×)	E 蘇宸頌 ソ・チェンジオン	0	0		5

3-4	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
(×)	A×B	(×)	A 王崧 オウ・ショウ	1	1		5
(ド) (×)	C-B		B 陳璟毓 チェン・ジンユウ	1	1		4
	C×D		C 石山雄一	4	2		1
	E×D		D 西原慎太郎	2	0		3
(コ)	E-A		E 青山 有	4	1		2

個人戦 水の部 1日目 (6月13日土曜 14:00～) 第3試合場-2

(ブロック戦：2分3本勝負、勝ち3引分1負け0、1位同立は年齢上位勝ち)

ブロック戦の入退場は、昇段審査の方法に従います。遅れずに入場するようにお願いします。

3-5	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B	(×)	A 江季桓 ヲ・カソ	1	0		4
×	C×B	(ツ)	B 大塚桜子	4	2		2
	C-D	(×) (×) ▲	C 栗山恭明	1	1		3
	E-D	(コ) (×)	D 市瀬 仁	6	4	-1	1
	E×A		E 若林倫広	1	0		5

3-6	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
(×) (コ)	A-B		A 宮崎 葵	6	4		1
	C-B	(×) (×) ▲	B 船越 匠	3	2	-1	2
(コ)	C-D	▲	C 宮本大輝	3	1		3
(ド) (×)	A-D		D 尾崎真孝	0	0	-1	4

3-7	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A-B	(×) (×)	A 石井千絵	0	0		5
(×)	C-B		B 野村昌紀	3	2		3
	C×D		C 前原光鶴扇	4	1		1
	E-D	(コ)	D 伊原 魁	4	1		2
(×) (×)	E-A		E 澤 広耀	3	2		4

3-8	対戦記録			勝点	本数	反則	順位
	A×B		A 邱韻 キュウ・カツ	1	0		4
	C×B		B 大塚千晴	2	0		3
	C×D		C 越智勇哉	2	0		2
	A-D	(×) (コ)	D 栗原一路	4	2		1

個人戦 水の部 1日目 (6月13日土曜 14:00～) 第3 試合場
 (トーナメント戦: 2分3本延長1回まで、年齢上位勝ち)
 決勝は第1 試合場で実施。

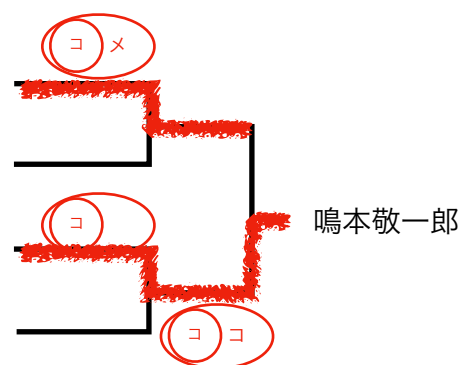
3-1

3-1 井上雅史

3-2 荒瀬透

3-3 鳴本敬一郎

3-4 石山雄一



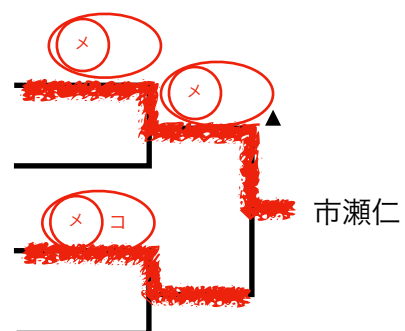
3-2

3-5 市瀬仁

3-6 宮崎葵

3-7 前原光鶴扇

3-8 栗原一路

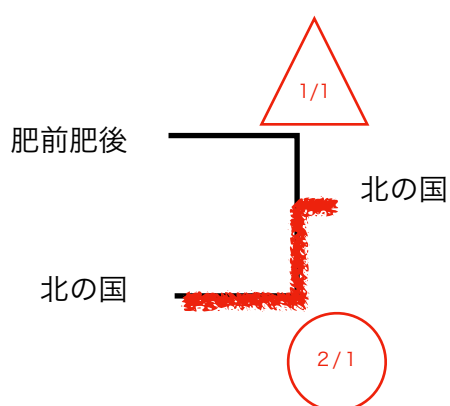


団体戦組み合わせ 第1試合場

(出身大・地域別、2分3本勝負、勝数・本数・反則数で1位を決定、同立は年齢上位勝ち)

1-1	対戦記録				年齢合計	勝点	本数	反則	順位
0/0	A-B	1/1	A	武蔵信濃	282	0	1	1	4
0/0	C-B	0/0	B	千葉	271	4	1	0	2
2/1	C-D	1/1	C	肥前肥後	268	4	2	0	1
1/1	A-D	2/2	D	首都	266	3	3	0	3

1-2	対戦記録				年齢合計	勝点	本数	反則	順位
2/1	A-B	3/2	A	昭和	252	0	4	0	4
2/2	C-B	0/0	B	江戸	249	3	3	0	3
3/2	C-D	1/1	C	北の国	244	6	5	0	1
2/1	A-D	5/3	D	埼京	242	3	6	0	2

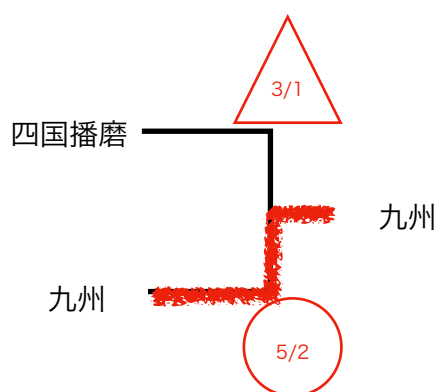


団体戦組み合わせ 第2試合場

(大学・地域別、2分3本勝負、勝数・本数・反則数で1位を決定、同立は年齢上位勝ち)

2-1	対戦記録				年齢合計	勝点	本数	反則	順位
△1/1	A-B	○2/1	A	三重	266	3	4		2
△0/0	C-B	○3/2	B	四国播磨	238	6	5		1
△2/1	C-D	○2/2	C	尾張美濃	229	0	2		4
○3/2	A-D	△1/1	D	日本海	228	3	3		3

2-2	対戦記録				年齢合計	勝点	本数	反則	順位
△1/1	A-B	○3/2	A	なにわ	223	0	1		4
△0/0	C-B	○1/1	B	九州	218	6	3		1
○2/1	C-D	△1/0	C	陸奥	213	3	2		3
△0/0	A-D	○2/2	D	越中伊勢	208	3	3		2

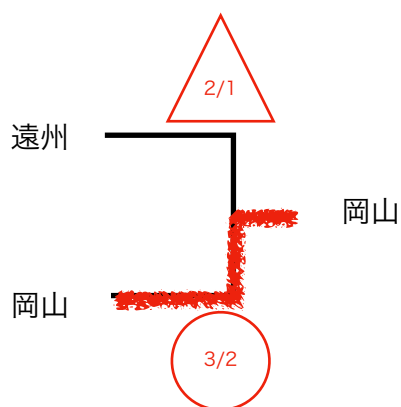


団体戦組み合わせ 第3試合場

(大学・地域別、2分3本勝負、勝数・本数・反則数で1位を決定、同立は年齢合計、段位合計の上位を勝ちとする)

3-1	対戦記録				年齢合計	勝点	本数	反則	順位
2/2	A-B	2/1	A	みやこ	218	3	3	1	3
4/2	C-B	2/1	B	甲斐相模	194	0	4	0	4
2/1	C-D	1/1	C	遠州	190	6	6	0	1
1/1	A-D	5/3	D	出羽越後	184	3	6	0	2

3-2	対戦記録				年齢合計	勝点	本数	反則	順位
0/0	A-B	4/3	A	下野	178	1	4	0	4
0/0	C-B	6/4	B	山陽	161	6	10	1	1
3/2	C-D	2/2	C	台湾	153	3	3	0	2
4/2	A-D	4/2	D	浜松	104	1	6	1	3



団体戦名簿

1-1ブロック	先鋒	次鋒	副将	大将	年齢合計
A 武蔵信濃		由井 克之	天野芳郎	小池 光正	282
B 千葉	尾辻瑞人	新藤 寛	笠松紀雄	金澤 保	271
C 肥前肥後	鬼塚 正成	甲斐 豊	諸木浩一	奥島憲彦	268
D 首都	荒瀬 透	西本 孝	荻原一郎	中島進	266
1-2ブロック	先鋒	次鋒	副将	大将	年齢合計
A 昭和	木庭雄至	太田篤	大西司	清水浩二	252
B 江戸	旭 典之	福島孝幸	林明人	大畠敏保	249
C 北の国	舩越匠	荻荘則幸	福重 哲志	池澤清豪	244
D 埼京	大原泰宏	秋山知子	山下 典雄	中井 哲慈	242
2-1ブロック	先鋒	次鋒	副将	大将	年齢合計
A 三重	井上雅史	小川敏也	坂田勝巳	福田和弘	237
B 四国播磨	根来宏光	松井 博	倉都滋之	弥富俊太郎	238
C 尾張美濃	増田健太郎	坂東道哉	永山盛隆	篠原義智	252
D 日本海	石井千絵	柚木靖弘	兵藤 透	堀江 貴	228
2-2ブロック	先鋒	次鋒	副将	大将	年齢合計
A なにわ	邱韻キュウ・カツ	石川原	宮崎 眞和	芦田 光	223
B 九州	田中紀充	中山敦史	内山伸一	成田雅	218
C 陸奥		栗山 恭明	菅 義行	大庭正敏	213
D 越中伊勢	加藤慎平	加藤純一郎	松本尚子	森 浩輝	208
3-1ブロック	先鋒	次鋒	副将	大将	年齢合計
A みやこ	鳴本敬一郎	稲葉一樹	清水 智治	森俊樹	218
B 甲斐相模	浜田朋弥	石山雄一	志村 信一郎	奥山 健一	194
C 遠州	大塚 桜子	森本 祥隆	相馬 朋子	土居 克三	190
D 出羽越後	越智勇哉	青山 有	川上 格	中村茂樹	184
3-2ブロック	先鋒	次鋒	副将	大将	年齢合計
A 下野	大塚千晴	宮崎 葵	青木 淳	佐久間洋	178
B 岡山	野村昌紀	市瀬 仁		久保田 暢人	161
C 台湾	蘇宸頌ソ・チェンジオン	王崧オウ・ショウ	江季桓ワ・カソ	陳璟毓チェン・ジンユウ	153
D 浜松	小泉伸悟	鈴木翔貴	前田紘一郎	尾崎真孝	104

第59回全日本医師剣道大会静岡大会 開催おめでとうございます

整形外科・リハビリテーション科

 **たなか整形外科**

院長 田中耕次郎 (平成12年
浜松医卒)



診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	◎
15:30~19:00	●	●	/	●	●	/

休診日: 日曜日・祝日・水曜日午後・土曜日午後 ◎9:00~12:30

TEL 053-430-1500

通所リハビリ・訪問リハビリも行っています。

<https://www.tanaka-seikeigeka.com> 浜松市北区豊岡町398

祝！第59回全日本医師剣道大会静岡大会

ご自宅で最期まで。

内科・リウマチ科・アレルギー科
精神科 / 緩和ケア



HPはこちら

054-269-6777





医療法人社団 貞栄会
静岡ホームクリニック
在宅診療・リウマチ科

〒422-8041
静岡県静岡市駿河区中田4丁目6-1

第59回全日本医師剣道大会静岡大会 開催おめでとうございます

富士市・静岡市・富士宮市 公立

共立蒲原総合病院

地域医療を支える医師を募集しています
内科／外科／脳神経外科／脳神経内科
／泌尿器科／整形外科
詳しくは当院ウェブサイトをご覧ください

TEL 0545-81-2211(代表)
静岡県富士市中之郷2500番地の1
<https://www.kanbarahp.com>



祝 第59回全日本医師剣道大会 『い～ら静岡大会』

開催日程
2026年3月4日(水)～4月27日(月)

講演イベント
※特別講演講演士の記念写真撮影も予定しております。

講演者名	講演題目
山崎 隆子	がん予防とがん治療の最新動向
山崎 隆子	がん予防とがん治療の最新動向
山崎 隆子	がん予防とがん治療の最新動向
山崎 隆子	がん予防とがん治療の最新動向

会場
共立蒲原総合病院

第39回
The 39th Annual Meeting of the Japan Society of Stomato-pharyngology

日本口腔・咽頭科学会
総会ならびに学術講演会

やっばり食が好き

2026年9月3日(木)・4日(金)

ベルサール新館
グランドコンファレンスセンター
〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-17-1
住友不動産新館グランドタワー5F

協賛 後援
東京医科大学病院

第59回全日本医師剣道大会静岡大会 開催おめでとうございます



KAKEGAWA EAST HOSPITAL

人に寄り添い、地域のために信頼される医療を提供する



医療法人社団 綾和会

掛川東病院/桔梗の丘

〒436-0030 静岡県掛川市杉谷南1丁目1-1

☎0537-23-7111

当院の概要は
こちら▼



公式HP

当院のリアルは
こちら▼



Instagram



一人ひとりの人生を大切にする

提供サービス

- ・医療療養病床
- ・介護医療院
- ・介護老人保健施設
- ・介護老人福祉施設
- ・グループホーム
- ・通所リハビリテーション
- ・通所介護
- ・訪問看護ステーション
- ・訪問リハビリテーション
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・居宅介護支援事業所
- ・地域包括支援センター
- ・保育園



介護老人保健施設西山ウエルケア
施設長 笠松紀雄（剣道教士7段）



西山病院グループ

医療法人社団一穂会 社会福祉法人西山福祉事業団
社会福祉法人茗荷会

〒432-8001 静岡県浜松市中央区西山町500番地

053-485-5558





日本製

出産のお守り

まさポの
いきみのがし

株式会社スピカ

スピカラボ謹製

maternity support goods

マタニティサポオトグッズ

Spica Lab

〒465-0032 愛知県名古屋市名東区藤が丘 137
tel:070-1610-3725 fax:0561-41-8501

優れた民間療法「テニスボール」押圧から発送した、
新しいプロダクト。助産師と考えた、出産をサポート
するマッサージグッズです。



祝 第59回 全日本医師剣道大会 ためま街道整形外科

TEL 054-634-1110
(局番違いにご注意ください)

634ムサシです

受付時間	月	火	水	木	金
土					
8:30~10:30	●	●	●	●	/ ▲
14:30~16:50	●	●	●	●	/ /

休診日：金曜・日曜・祝日・土曜午後（土曜日不定休）
院長：野村洪海（昭和60年浜松医科大学卒）

協賛・広告を下さったみなさま（敬称略）

協賛 キタハヨシヒロ カサツノリオ カトウジ ユンイチロウ タ イモンマサオ オツジ ミズト ネギ シンイチ タナベ ノブヒロ ハヤサカキヲ
ハナザ ワキヲ コジ マヒロアキ タカハラサノブ スズ キマサル イガ ラシヒロアキ イガ リヒデトシ イシカワミヒロ シミズ ナオキ
カナザ ワタモツ ナガ オケイチ サラナヒロミ ノミヤススム イケザ ワセゴウ サカタツミ イサジ シュウジ タケムラウセイ
マツイヒロ チバ ダ イガ クイガ クブ イノハナト ウソウカイ シモフリバ シコト モクリニツキナギ サワアツヒロ ツリヤダ イスケ
ツブ ライタク フジ サワトモユキ オカダ マユミ スズ キジ ユン イ)グ ビ ロカイ イイノイチロウタ ハラダ タカシ イ)コウショウカイ
カナイトシカズ ミホ ハママツイカダ イガ ケント ウブ タイワシイシケント ウカイ スワカオリ アベ サトシ ニワナミ ナカテツジ
サンジ ヨウサダ オ ナルシマミツナガ シント ウヒロシ マツモトヒロシ マツシタナオ フクシマカツオ フジ エダ ケント ウレンメイ
シズ オカケンケント ウレンメイ ゼンニホシカイシケント ウレンメイ ソウマトモコ シマケント センシイワクラト ウジ ヨウ ツカモトテツヤ

広告 豊光産業、掛川東病院、共立蒲原総合病院、松本尚子小児科、第39回日本口腔・咽頭科学
会総会ならびに学術総会、たぬま街道整形外科、たなか整形外科、西山病院、toconoe、静
岡ホームクリニック、第60回全日本医師剣道大会鹿児島大会実行委員会

上記のみなさまのご支援のおかげで、本大会を運営できました。
ありがとうございました。スタッフ、参加者一同、心より感謝申し上げます。

静岡大会準備委員会

スタッフ 加藤純一郎、森浩輝、相馬朋子、松下正矢、森本祥隆
大会委員長 笠松紀雄 事務局 北濱義博



第59回全日本医師剣道大会静岡大会

ロサンゼルスの小児科医

松本尚子小児科

Naoko Matsumoto, M.D., Inc.

<http://matsumotomd.com>



日本小児科学会専門医
米国小児科学会専門医
平成7年三重大卒
剣道三段



全日本医師剣道連盟幹事名簿（2026.5.29現在）

会長 野見山 すすむ

副会長 池澤 清豪 林 明人

監事 稲村征夫

事務局長 塚原清彰 幹事長 （不在）

幹事（50音順）石井靖隆 石濱英暢 今村幹雄 枝重恭一 江端広樹 荻荘則幸

荻原一郎 甲斐 豊 笠松紀雄 加野資典 菅 義行 久保田暢人 新藤 寛

高塚洋二 谷木利勝 永山盛隆 日高久光 堀江 貴 宮坂信之 宮坂昌之

森 能史 諸木浩一 萬木信人 吉村了勇

全日本医師剣道大会の歴史

開催地	会長	開催地	会長	開催地	会長
第1回 京都	伊藤京逸	第21回 京都	根本浩介	第41回 神奈川	野見山延
第2回 大阪	伊藤京逸	第22回 東京	大禰一郎	第42回 大阪	宮坂昌之
第3回 名古屋 東京	伊藤京逸 伊藤京逸	第23回 鳥取	中曾栄吾	第43回 兵庫	松井英互
第4回 宮城	松川金七	第24回 宮城	鈴木仁一	第44回 千葉	遠山富也
第5回 京都	高岡謙次	第25回 茨城	大禰一郎	第45回 三重	中山尚夫
第6回 東京	伊藤京逸	第26回 京都	横関誠夫	第46回 東京	伊藤元明
第7回 高知	川田茂宏	第27回 香川	畠瀬 修	第47回 鳥取	飯塚幹夫
第8回 札幌	内藤詩郎	第28回 福岡	熊丸 治	第48回 宮城	今村幹雄
第9回 熊本	笹原 登	第29回 東京	宮地 誠	第49回 長崎	萬木信人
第10回 京都		第30回 愛知	村瀬守男	第50回 京都	吉村了勇
第11回 新潟	外山司郎	第31回 沖縄	永山 薫	第51回 茨城	大柰廣伸
第12回 山口	桃崎正香	第32回 岩手	中村好和	第52回 高知	谷木利勝
第13回 愛知	三輪田薫	第33回 鹿児島	楠元忠雄	第53回 岩手	菅 義行
第14回 東京	海老原千春	第34回 東京	山崎 衛	第54回 東京	稲村征夫
第15回 長崎	前田信良	第35回 広島	十河勝正	第55回 沖縄	奥島憲彦
第16回 静岡	内田智康	第36回 熊本	笹原 登	第56回 新潟	荻荘則幸
第17回 広島	藤井 実	第37回 札幌	道下俊一	第57回 神奈川	野見山延
第18回 大阪	中村周吉郎	第38回 福岡	加野資典	第58回 北海道	池澤清豪
第19回 岡山	日下 連	第39回 大阪	鏡山博行	第59回 静岡	笠松紀雄
第20回 千葉	綿貫重雄	第40回 大分	広瀬信道	予定 第60回 鹿児島	諸木浩一 事務局：田中紀充

祝 第59回全日本医師剣道大会静岡大会
ご盛會を心よりお喜び申し上げます

来年は是非、鹿児島大会へご参加ください

**第60回全日本医師剣道大会
燃ゆる思いの桜島・鹿児島大会**



大会会長 諸木浩一 教士七段

**令和9年（2027年）
4月24日土曜日・25日日曜日**

**大会会場 鹿児島県体育館予定
懇親会会場 鹿児島サンロイヤルホテル**

第60回全日本医師剣道大会鹿児島大会事務局

891-0113 鹿児島市東谷山2丁目5-20 たにやま耳鼻咽喉科クリニック内

電話099-208-8733 FAX099-208-8735

メールアドレス mail@kentac.org

庶務担当実行委員：田中紀充

参加者名簿

氏名	年齢	所属	出身大学	段位
邱韻	21	台湾	台湾大学	2
小泉伸悟	24	沼津市立病院	浜松医科大学	3段
越智勇哉	25	静岡済生会総合病院	秋田大学	三段
大塚千晴	25	高知医療センター	自治医科大学	3段
栗原一落	26	虎の門病院	浜松医科大学	3段
前田紘一郎	26	静岡市立静岡病院	浜松医科大学	三段
鈴木翔貴	26	浜松医科大学	浜松医科大学	参段
宮本大輝	26	静岡赤十字病院	浜松医科大学	四段
伊原 魁	26	静岡県	川崎医科大学	4段
尾崎真孝	28	浜松医大剣道部 OB	浜松医科大学	三段
石井千絵	30	豊岡病院	金沢医科大学	3段
野村昌紀	30	倉敷中央病院	岡山大学	4
前原 光鶴扇	30	東京都	熊本大学	5段
市瀬 仁	31	岡山大学病院	岡山大学	五段
若林倫広	31	横浜市立大学脳神経外科	福岡大学	五
船越匠	32	砂川市立病院	札幌医科大学	五段
川又裕輝	32	東北大学病院	東北大学病院	三段
宮崎 葵	32	山梨県立中央病院	自治医科大学	五段
西原慎太郎	33	近畿大学医学部剣道部OB	近畿大学	5段
青山 有	34	国立病院機構水戸医療センター	秋田大学	六
江季桓	34	台湾	中山医学大学	4
大塚 桜子	36	さくら助産院	浜松医科大学	錬士六段
栗山 恭明	37	仙台赤十字病院	東北大学	錬士六段
浜田朋弥	38	高知大学小児科	山梨大学	五段
蘇宸頌	39	台湾	高尾医学大学	4
王崧	39	台湾	中国医薬大学	5

氏名	年齢	所属	出身校	段位
陳璟毓	41	台湾	台湾大学	4
石山雄一	41	東海大学医学部付属病院	東海大学	錬士七段
加藤慎平	42	聖隷三方原病院	富山大学	四段
旭 典之	44	富士宮市立病院	明治薬科大学	錬士 六段
鳴本敬一郎	48	浜松医科大学	筑波大学	6段
井上雅史	50	広島県剣道連盟	鳥取大学	教士七段
森本 祥隆	50	すずかけセントラル病院	浜松医科大学	3段
北園 巖	50	新成病院	山口大学	3
久保田 暢人	50	阪神そけいヘルニア日帰り手術 Gi外科	岡山大学	七段 教士
根来宏光	50	筑波大学医学医療系/日立総合病院	神戸大学	教士7段
大原泰宏	50	彩のクリニック	埼玉医科大学	四段
荒瀬 透	50	杉並区剣道連盟	慶應義塾大学	錬士 七段
相馬 朋子	51	あかりクリニック	浜松医科大学	3段
青木 淳	52	医療法人 青木クリニック	獨協医科大学	剣道五段
内山伸一	52	NHO西別府病院	大分医科大学	四段
増田健太郎	52	増田医院	藤田医科大学	教士七段
稲葉一樹	52	藤田医科大学先端ロボット・内視鏡手術	京都府立医科大学	四段
塚原清彰	52	東京医科大学	東京医科大学	錬士6段
増田健太郎	52	増田医院	藤田医科大学	七段教士
青木淳	52	医療法人 青木クリニック	獨協医科大学	剣道五段
土居 克三	53	浜脇整形外科病院	浜松医科大学	七段
田中紀充	54	医療法人紀 たにやま耳鼻咽喉科クリニ	鹿児島大学	剣道 5 段
藤原 広臨	54	京都大学	防衛医科大学校	教士八段
加藤純一郎	54	共立蒲原総合病院	三重大学	錬士七段
松本尚子	55	Naoko Matsumoto, M.D., Inc.	三重大学	3
中山敦史	55	愛知学院大学歯学部付嘱病院	鹿児島大学	教士7段
石川原	56	滋賀医大	近畿大学	5段
木庭雄至	56	むさしの救急病院	昭和医科大学	錬士六段
川上 格	56	川上医院	山形大学	七段錬士
木庭雄至	56	むさしの救急病院	昭和大学医学部	錬士六段

氏名	年齢	所属	出身校	段位
太田篤	56	おおたクリニック	昭和医科大学	錬士六段
松井 博	56	群馬大学・泌尿器科	高知医科大学	教士七段
北濱義博	57	しずロボ	浜松医科大学	錬士七段
宮崎 眞和	57	奈良県総合医療センター	大阪医科薬科大学	6 段
奥山 健一	57	おくやま小児科医	山梨医大	7
森 浩輝	57	岡本石井病院	三重大学	6段
成田雅	57	沖縄県立南部医療センター こども医療センター	岩手医科大学	六段錬士
坂東道哉	57	調布東山病院	岐阜大学	六段
志村 信一郎	57	東邦大学医療センター大橋病院心臓血管科	東海大学	錬士六段
岩佐 潤二	58	雲南市立病院整形外科	島根医科大学	三段
清水 智治	58	滋賀医科大学	滋賀医科大学	六段
小川 敏也	60	横浜鶴見リハビリテーション病院	防衛医科大学校	五段
森俊樹	60	済生会神奈川県病院	京都府立医科大学	教士七段
石川智啓	60	小田原市立病院	金沢大学	五段
鬼塚 正成	60	長崎北徳洲会病院	長崎大学	7段教士
柚木靖弘	61	岡山大学	鳥取大学	5段
秋山知子	62	神奈川県剣道連盟	北里大学	錬士七段
坂田勝巳	63	横浜市立大学附属市民総合医療センター	三重大学	七段教士
石井靖隆	63	府中診療所	鳥取	教士七段
福田和弘	64	大阪府	三重大学	錬士六段
新藤 寛	65	千葉市剣道連盟	千葉大学	教士七段
尾辻瑞人	65	さくら会介護老人保健施設ケアセンター	千葉大学	七段教士
福島孝幸	65	全日本歯科医師剣道連盟	日本大学	教士七段
山下 典雄	65	久留米大学病院	防衛医科大学校	6段
甲斐 豊	65	阿蘇医療センター	熊本大学	7 段教士
中井 哲慈	65	関東医師	防衛医大	錬士七段
牟田 幹久	66	むたクリニック	久留米大学	教士七段
江端広樹	66	神奈川県	慶應義塾大学	教士七段
倉都滋之	66	ベルピアノ病院	徳島大学	七段教士

氏名	年齢	所属	出身校	段位
弥富俊太郎	66	なし	高知医科大学	7段
大西司	67	世田谷区保健センター	昭和大学	七段錬士
草谷洋光	67	関東医師剣	東京医大	錬士
兵藤 透	67	神奈川県医師剣道連盟	鳥取大学	5段
高塚 洋二	68	神奈川県医師剣道連盟	東京慈恵会医科大学	7段 教士
中村茂樹	69	プラーカ中村クリニック	新潟大学	教士七段
荻荘則幸	69	ゆきよしクリニック	弘前大学	7段教士
林明人	69	順天堂大学 名誉教授	順天堂大学	教士 七段
荻原一郎	69	東京都	東京慈恵会医科大学	教士七段
由井 克之	69	長崎大学	信州大学	6段
永山盛隆	69	沖縄県医師剣友会	名古屋大学	教士7段
佐久間洋	69	社会医療法人 熊谷総合病院	獨協医科大学	七段
笠松紀雄	70	西山ウエルケア	千葉大学	教士7段
天野芳郎	70	竹内こども医院	信州大学	五段
堀江 貴	70	堀江耳鼻咽喉科医院	鳥取大学	教士 7段
福重 哲志	71	アルバイト	福島県立医科大学	七段 教士
大畠敏保	71	星川内科クリニック	順天堂大学	7
諸木浩一	71	徳田脳神経外科病院	熊本大学	教士七段
菅 義行	71	菅整形外科医院	帝京大	教士七段
金澤 保	71	ポートタワー柏戸クリニック	千葉大学	六段錬士
池澤清豪	72	札幌藤が丘整形外科医院	東京医科大学	教士八段
奥島憲彦	72	ハートライフ病院 外科	熊本大学	教士七段
大庭正敏	73	宮城県剣道連盟	東北大学	七段錬士
清水浩二	73	東京都剣道連盟中央区剣連	昭和医科大学医学部	教士
三條貞夫	74	全日本歯科医師剣道連盟	明海大学	教士八段
篠原義智	74	関東医師剣 新潟市剣道連盟	新潟大学医学部医学科	錬士 七段
小池 光正	76	医療法人 大医会 日進おりど病院	信州大学	錬士 六段
芦田 光	77	京都剣清会	大阪医科大学	七段錬士
萬木 信人	77	医療法人ぐびる会モロキ内科	長崎大学	教士七段
西本孝	78	大阪府	大阪医科薬科大学	7

氏名	年齢	所属	出身校	段位
宮坂昌之	78	大阪大学免疫学フロンティア研究センター	京都大学医学部	教士八段
中島進	79	中島クリニック	慶應	教士七段
野見山すすむ	81	非常勤	九州大学	教士八段
中山尚夫	86	無職	三重大学	教士七段
澤広耀			浜松医大	